

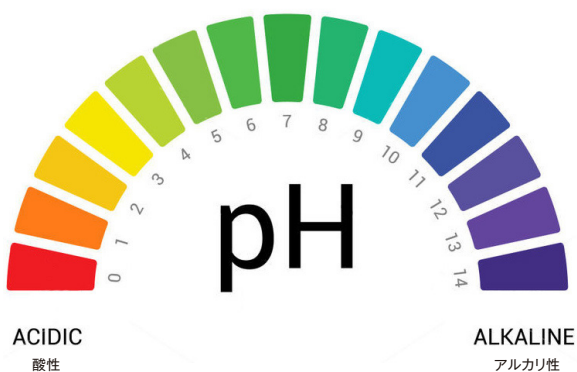


今日からできるむし歯予防の新習慣「pHコントロール」



口腔衛生と虫歯予防は 新しいモデルへ

アメリカでの最新のカリエス(う蝕・むし歯)予防は、プロフェッショナルケアとpHコントロールを伴うホームケアです。「カリフリー(CariFree)」製品は科学的に証明されており、毎日安全に使用できます。最も重要なのはむし歯予防に効果があることです。私たちは、何千もの歯科診療所と患者と協力して、カリエス(う蝕・むし歯)プロセスを防止、停止、または逆転させることを信じています。



口腔内のpHを知ることが 虫歯予防の第一歩

大事なことはpHの重要性を認識して、行動の習慣を変えていくことです。カリエス(う蝕・むし歯)を予防するには、その発生メカニズムを理解することが重要です。カリエスを予防するために重要な役割の一つにpHコントロールがあります。食事をすると口腔内は酸性に傾き、その酸が歯の表面を溶かしてむし歯が進行していきます。だから食後の酸性をアルカリに戻す必要があります。



口腔内のpHを コントロールする方法

それができるのが「カリフリースプレー」です。このスプレーは、安全なアルカリ成分を配合して、口腔内のpHを酸性を中和し、pHコントロールをサポートします。しかも、持ち運びが便利なので、歯磨きできない場所でもあなたの口腔ケアをサポートします。重要なことは、スプレー後に間食をしないことです。キシリトールを配合した甘みのあるグリーンアップルと、すっきりとしたライムの2種類を用意しております。



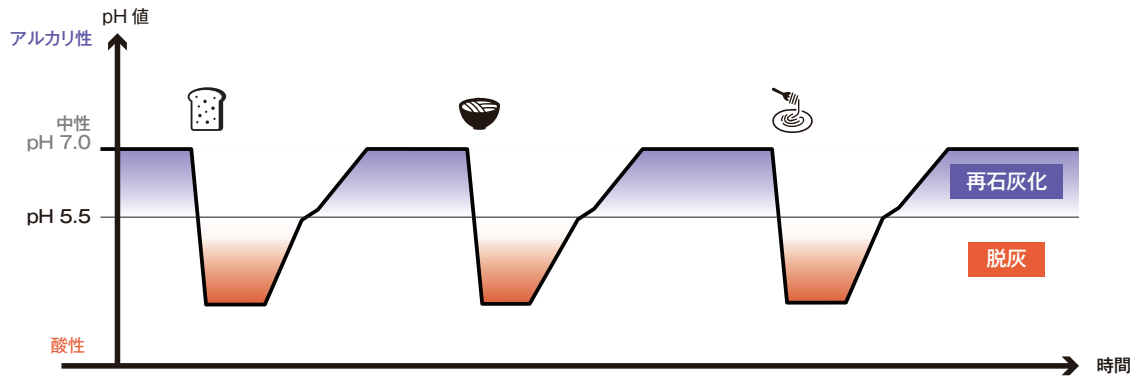


pHコントロールによって変化するステファンカーブ[※]

※お口の中がpH値の変化を表した曲線

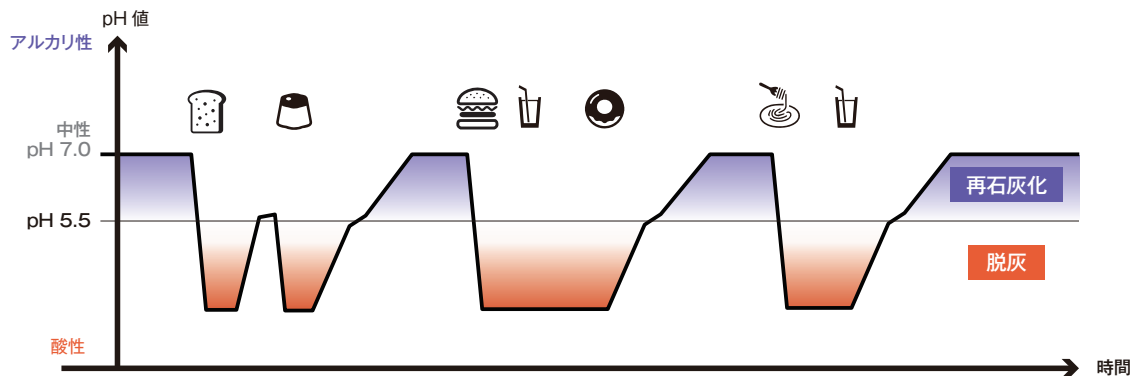
CASE 1 三回の食事のとき

食事をすると口腔内は酸性化します。しかし、歯みがきや、唾液の緩衝作用により時間が経つとアルカリ性に戻ります。



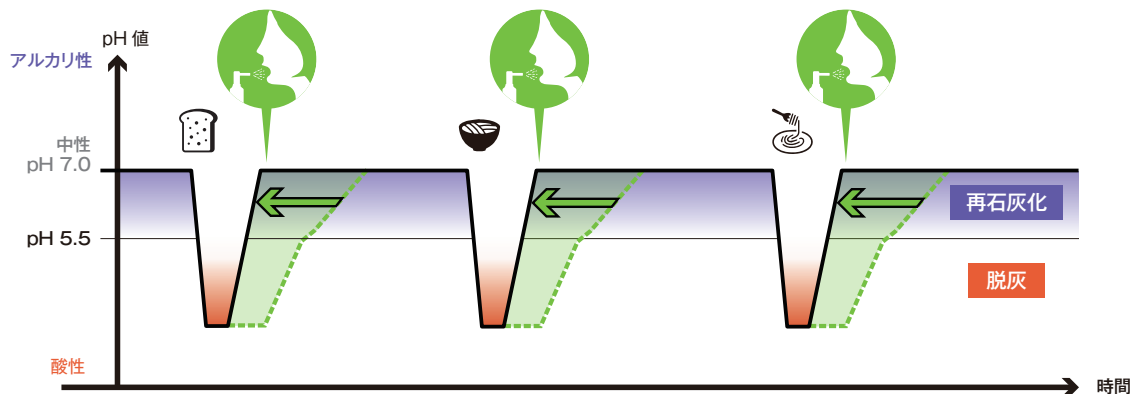
CASE 2 間食やジュースをたくさん飲んでしまったとき

一方、間食の時間が多いと口腔内の酸性の状態も長くなり、むし歯のリスクが高くなります。



CASE 3 カリフリースプレーをしたとき

カリフリースプレーは、食事によって酸性化した口腔内のpHをより早くアルカリ性に戻します。





pHをコントロールする成分

NaHCO₃

炭酸水素ナトリウム (重曹)

酸を中和して、弱アルカリに。油汚れを乳化して、洗浄

Na₂SiO₃

ケイ酸ナトリウム (珪酸ソーダ)

アルカリ緩衝作用、洗浄作用、油脂・タンパク質の加水分解



カリフリースプレー (口腔化粧品)
グリーンアップル
20 ml

カリフリースプレー (口腔化粧品)
ライム
20 ml



カリフリースプレーの使い方とその効果

食後の口をゆすいだり、歯磨きをした後にpHコントロール！
食事によって酸性化した口腔内のpHをアルカリ性に戻します。



1回のプッシュ量
2~3 プッシュ
(0.13ml)

1日2回使った場合
約1か月
使用可能

■ pHコントロールによって変化するステファンカーブ

